

令和4年度 第2回 蒲原地区学校統合準備委員会を 開催しました！

令和4年7月25日
午後7時～8時
蒲原生涯学習交流館

蒲原地区では、令和2年度から、地域主導の「蒲原地区学校統合準備委員会」を随時開催しています。

自治会関係者、学校やこども園のPTA会長の皆さんなどが委員となり、学校や教育委員会とともに、施設一体型の新しい学校について話し合っています。

【第2回目の内容】

・校舎建設の基本設計ベースプランについて



今回の統合準備委員会は、市の公共建築課や設備課、校舎建設の基本設計・実施設計を担当する株式会社ニュージェックの方たちにも参加いただき、校舎の基本設計ベースプランが4案提示されました。

委員の皆さんからは、「学校図書館が校舎の中心にあると、本に触れる機会が増え、本に親しみやすい」「“新しい学校を作る”という意味では、大志の道は必ず残さないといけないものだろうか」など、様々な意見が出ました。

今回の準備委員会での意見と、地域回覧で募集する住民の皆さんの意見を総合し、どのプランをベースにするか、教育委員会で決定していくとのことです。

なお、8月25日現在、住民の皆さんからの意見募集を実施した結果も踏まえて（意見募集期間は7月25日～8月8日）、ベースとなるプランを決定したとのことです。詳しくは、別紙や市ホームページをご覧ください。

https://www.city.shizuoka.lg.jp/836_000029.html



今後、教育委員会では、このプランをベースとした基本設計案を作成し、統合準備委員会や地域の皆さんから、再度意見を募集するとのことです。



今後の予定

第1回
学校統合準備委員会
6月8日(水)

第2回
学校統合準備委員会
7月25日(月)

第3回
学校統合準備委員会
9月中旬予定

第4回以降は
まだ決まっていません

◎お問い合わせ先

蒲原中学校 ☎ 054-385-4115

蒲原小中一貫校整備事業のお知らせ

蒲原小中一貫校校舎建設基本設計における ベースプランの決定について

ベースプランの決定

教育委員会では、統合準備委員会及び蒲原地区の皆さまから募集したご意見（7/25～8/8）を踏まえ、建築及び学校運営の視点を含めて総合的に検討した結果、

【C-2案】を、新校舎のベースプランとし、設計を進めていくことに決定いたしました。

主な理由：

- ・学校図書館を校舎の中心に配置し、子供たちが本に触れる機会を増やすことができる。
- ・地域交流室、オープンステージ及び外部デッキテラスの一体利用により、様々な活用が期待できる。
- ・昇降口が正門から見やすく、アクセスしやすい場所にあり、安全でわかりやすい通路となる。
- ・建物をシンプルな形状とすることにより、コストを低減し、内部機能の充実を図ることができる。
- ・「大志の道」は可能な範囲で残すこととし、樹木や植栽も有効活用する。

今後の流れ

今回は4つのプランの中からベースとなるプランを決定しました。次回は、このベースプランの検討を進め、校舎内の詳細（部屋の用途、配置、大きさ等）に関する意見募集を行う予定です。

意見募集での主なご意見	統合準備委員会の主なご意見
【ポイント1】大志の道について	
◎現状をできるだけ残した方がよいという意見が多い。 ・特に気にしないという意見も多く、優先順位が高いと思わないという意見もあった。 ・その他、公園的なスペースにしたらどうか等の意見があった。	◎大志の道を残すのはよいが、新しい形にしてほしい。 ・現状にこだわらず、駐車場等を考慮した外構整備としてほしい。
【ポイント2】昇降口・来客用玄関の位置について	
◎大志の道からのつながりとした方がよい、正門から見やすい位置にあった方がよいという意見が多い。 ◎その他には、グラウンドに出やすい方がよい、来校者にわかりやすい方がよい等の意見があった。	◎昇降口が混雑しないように、広さなど安全面を考慮した方がよい。 ・正門側に昇降口があると、グラウンドへアクセスしにくい。
【ポイント3】地域交流室の位置について	
・正門から見やすい位置にあった方がよいという意見が多い。 ◎グラウンドが見渡せる位置にあった方がよいという意見も多い。 ・その他には、教室や保健室から離れた方がよい、周辺の室と連携できる方がよい等の意見があった。	◎グラウンドへアプローチできた方が、イベントや地域利用で活用しやすい。 ◎オープンスペース、外部デッキテラスと一体利用できるとよい。
【ポイント4】学校図書館の位置について	
・地域交流室と連携できる位置の方がよいという意見が多い。 ◎その他には、どの教室からでも行きやすい場所がよい等の意見があった。	◎図書館を学校の中心に配置すると、本を身近に感じ、本と触れ合う機会を増やすことができよう。
【その他のご意見】	
◎学校の形はシンプルでよい（掃除がしやすい、見通しがいい等）。 ◎時々使う部屋は端でもよく、常時使う部屋の配置を良くしてほしい。 ・災害時の避難ルートや防犯対策、屋上利用について盛り込んでほしい。 ・なるべく小学部と中学部はフロアをわけてほしい。 ◎教育理念、シンボルとして引き継がれる「大志の道」「大志の像」を残してほしい。 ◎地域交流スペースと教育ゾーンを管理上区画してカフェとして使えるとよい。	・特別支援教室は、落ち着いて学習できる環境やクールダウンできる空間に近接しているとよい。 ・富士山は普段から見ているので、それほど意識した設計でなくてもよい。 ◎形状よりも機能の充実を図ってほしい。 ◎地域利用するならば、防犯面等の観点から、利用スペースを区画した方がよい。



（募集した意見の詳細を含め、事業に関する情報を静岡市ホームページで公開しています。）

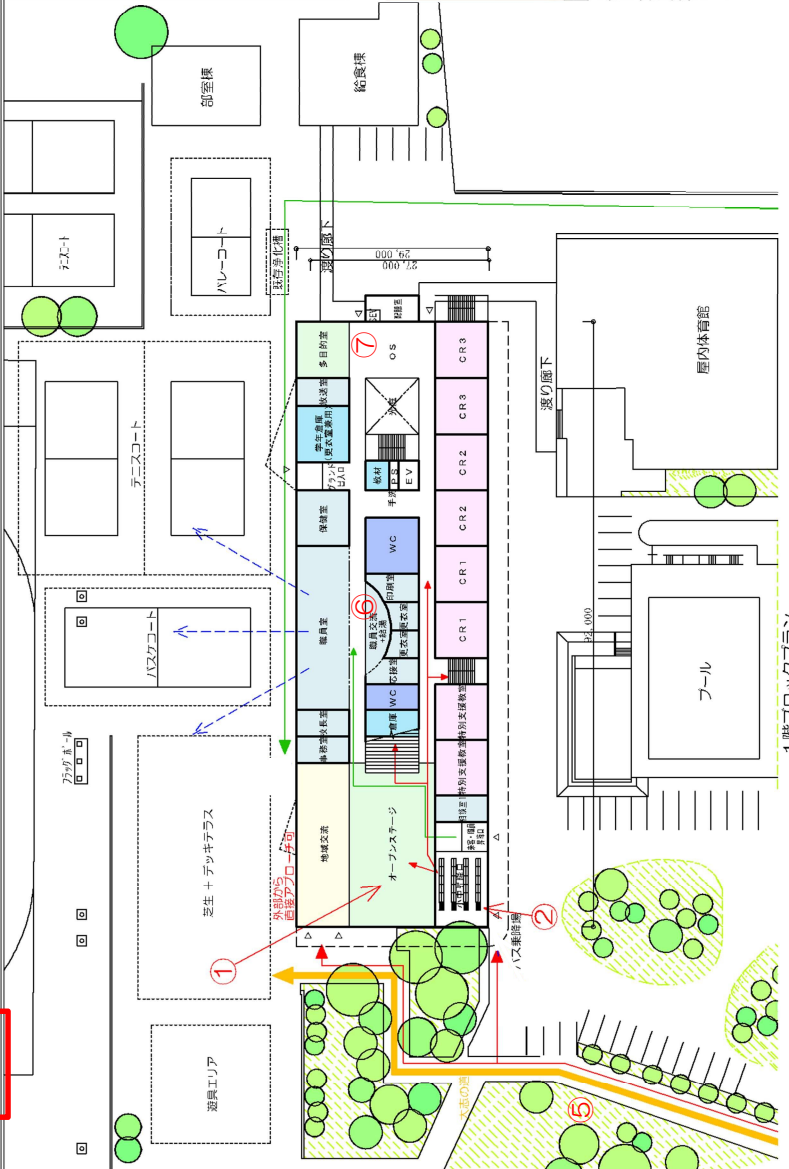


裏面にC-2案を掲載しています



C-2案

大志の道を感じるオープンステージ、校舎の中心で交流を育むプラン



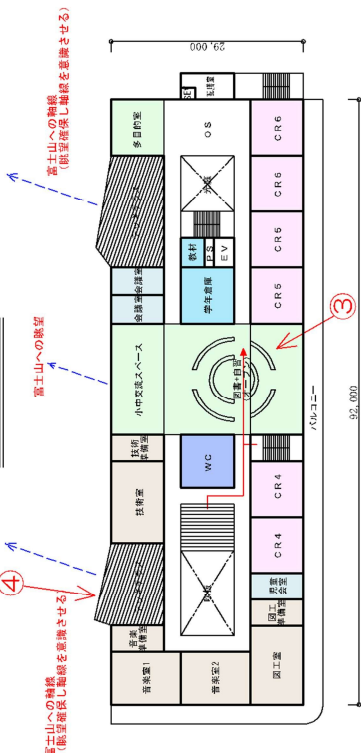
◆C-2案の特徴

- ①オープンステージ・地域交流室は、直通階段や2階廊下と一体となった大空間であり、様々な活用が期待できる。
- ②昇降口が、大志の道やバス乗降場に近くわかりやすい。
- ③2階中央にある小中交流スペース・図書室は、校舎全体からアクセスしやすく、中心的な役割を果たすことができる。
- ④2階の東側・西側デッキテラスは、富士山を眺めながら児童生徒が交流できる憩いの場になる。
- ⑤大志の道を跨すことで、既存の植栽が生き、歴史と自然を感じられる。大志の道を感じるながら昇降口へアクセスできる。
- ⑥職員交流スペースは、壁を曲線にすることで温かみのある空間になる。
- ⑦各階にある多目的室、オープンスペースは一体利用が可能で、学年集会等に利用できる。



鳥瞰イメージ

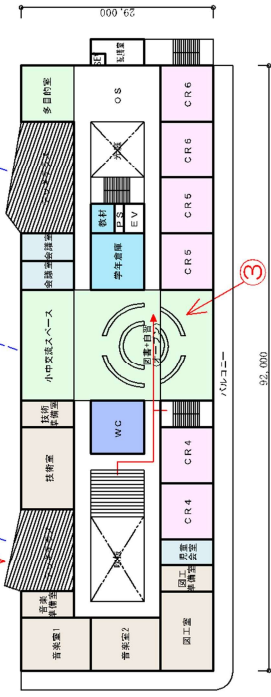
1階ブロックプラン



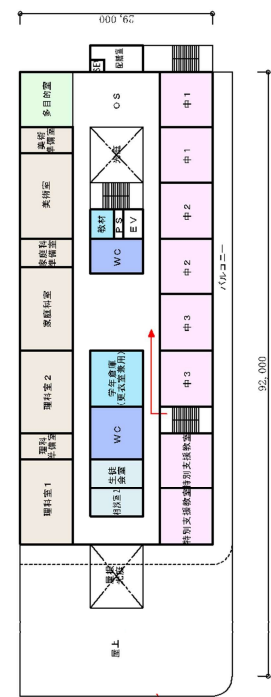
富士山への眺望
(眺望確保し眺望を意図させる)

富士山への眺望
(眺望確保し眺望を意図させる)

2階ブロックプラン



3階ブロックプラン



大志の道の動線 : 男子の動線 : 職員室の動線

【お問い合わせ先】
 静岡市教育委員会事務局 教育局 教育施設課 建設整備係
 電話：054-354-2514 FAX：054-354-2480

※本事業は、蒲原地区学校統合準備委員会の協力のもと、静岡市教育委員会にて実施しています。